

ボーリング柱状図

調 査 名 災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託(鎌ヶ原川左支溪)

ボーリングNo								
---------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	BorNo. 4		調査位置		呉市押込六丁目（二級河川 鎌ヶ原川左支溪）						北緯		34° 18' 21.16"			
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所					調査期間		令和 1年 6月 27日 ～ 1年 7月 2日				東経		132° 34' 19.56"		
調査業者名			主任技師				現場代理人		コア鑑定者				ボーリング責任者			
孔口標高	258.85m	<div>角</div> <div><div>180°</div><div>上</div><div>90°</div><div>下</div><div>0°</div></div> <div>方</div>	<div>北</div> <div><div>0°</div><div>270°</div><div>90°</div><div>180°</div><div>西</div><div>東</div><div>南</div></div> <div>地盤勾配</div>	<div>鉛直</div> <div><div>0°</div><div>90°</div></div> <div>使用機種</div>	試錐機	東邦地下工機 D1			ハンマー落下用具		半自動モンケン					
総掘進長	6.00m				度	向	エンジン	ヤンマーNF110C			ポンプ		東邦地下工機BG-3			

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	柱状 (m)	土質 区分	色相 対対 密稠 度	相対 密稠 度	記 事	孔内 水位 (m) ／測定月 日	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法	室内 試験 ()	掘 進 月 日	
									深 度 (m)	10cm ことの 打撃回数		打撃回数 ／貫入量 (cm)	N 値 N								
										0 10	10 20										20 30
1	257.85	1.00	1.0		玉石混じり砂礫	茶褐 灰	φ5〜50mmの亜円礫が主体。 基質はマサ状の粘土質砂状を示す。 コア長l=10cmの玉石混入。	6/25	1.35	5	3	3	11	30	0	11					
2	256.85	1.00	2.0		礫混じり粘土質砂	茶褐 灰	砂は細〜粗粒砂で構成 φ5〜70mmの亜円礫を混入。 全体的に粘土分を混入。	7/2	1.45	5	3	3	11	30	0	11					
	256.45	0.40	2.4		玉石混じり砂礫	茶褐 灰	φ5〜40mmの亜円礫主体。 コア長l=3〜5cmの玉石混入。	7/2	1.45	5	3	3	11	30	0	11					
	256.05	0.40	2.8		強風化花崗岩砂質土	茶褐 灰	コアは最管柱状〜砂質土状を示す。 長石、雲母粒子は指圧砕で崩れる。 岩級区分IIクラス。	7/2	2.15	5	3	3	11	30	0	11					
3	255.55	0.50	3.3		強風化花崗岩	茶褐 灰	コアは砂質土〜砂礫状を示す。 石英粒子は指圧砕で崩れない。 岩級区分IIクラス。	7/2	2.15	5	3	3	11	30	0	11					
4					強風化花崗岩	褐灰	コアは砂質土〜砂礫状を示す。 石英粒子は指圧砕で崩れない。 岩級区分IIクラス。	7/2	3.01	5	3	3	11	30	0	11					
5	253.85	1.70	5.00		風化花崗岩	褐灰 茶褐	短柱状主体、砂礫状コアを含む。 コア崩れは粗面状を示し、ハンマー軽打で濁音を発する。 キレツは水平、30° が主体でキレツ面は茶褐に変色する。 岩級区分CI (CI〜CM)	7/2	4.00	5	3	3	11	30	0	11					
6	252.85	1.00	6.00		風化花崗岩	褐灰 茶褐	コアは短柱状が主体。 コア崩れは粗面状を示し、ハンマー軽打で濁音を発する。 キレツは水平が主体でキレツ面は茶褐に変色する。 岩級区分CMクラス。	7/2	4.00	5	3	3	11	30	0	11					
7					風化花崗岩	褐灰	コアは短柱状が主体。 コア崩れは粗面状を示し、ハンマー軽打で濁音を発する。 キレツは水平が主体でキレツ面は茶褐に変色する。 岩級区分CMクラス。	7/2	4.00	5	3	3	11	30	0	11					